

設 立 趣 旨 書

2023年は関東大震災から100年目を迎え、今後、日本において首都直下型地震や南海トラフ地震等の大規模な地震がいつ起こってもおかしくない状況であるとされております。また、地震のみならず、昨今の異常気象による台風災害等も各地域に大きな被害をもたらしており、今後も日本において生活する市民・企業等にとって大きな脅威となっております。

このような大規模災害に対して、少しでも被害を少なくし、市民にとって安心して暮らしていけるまちづくりを実現するためには、市民一人ひとりの防災意識が向上し、大規模災害に対して必要十分な備えや対策を行っていく必要があります。

私たちは、このような大規模災害に備えて、災害食の生産・備蓄、及び災害時にキッチンカーにて支援活動を実施するとともに、地域において、防災・災害訓練に係るイベントを定期的実施致します。それによって、市民一人ひとりの大規模災害に対する防災意識を向上させ、大規模災害が発生した際に、少しでも被害を少なくし、また、迅速に災害から復興できる環境を醸成し、市民全てが安心安全に生活できるよう活動を邁進してまいります。

これまで、私たちは、上記のような目的を実践する任意団体として、「JFR」を設立しました。定期的に団体構成員間で協議を行いつつ、静岡市及び神奈川県厚木市において、避難訓練を実施し、その際に、災害食用としてキッチンカーにて飲食を無償提供するイベント等を実施してきました。

今後は、継続的に、各地域において、実演活動や災害食の無償提供、災害時に出勤するキッチンカーの展示等、防災・減災に関連したイベントを実施し、多くの市民の方々に対して防災意識を向上させるよう活動に取り組んでいきたいと考えております。

このように、私たちの活動を継続的・定期的に推進させ、多くの市民に私たちの事業に参画していただくためにも、企業、行政、その他関連団体との連携を深めていく必要性や社会的信用を得る必要性があることから、特定非営利活動促進法に基づく法人格を取得することが最適であると考えた次第です。

5年 2月 10日

法人の名称 特定非営利活動法人JFR

設立代表者 吉川 敦志